



# シルバークラブ ふじえだ

平成23年3月31日

第45号

発行

社団法人

藤枝市シルバー人材センター

藤枝市藤枝五丁目3番20号

☎054-641-5565

会員数 男 760名・女 420名

計 1,180名 (2月28日現在)

印刷 株式会社石垣印刷

## ガンバルーン体操

### パワフルシルバー事業



高齢者が寝たきりにならないように予防対策として始められた遊びながらできる体操です。

平成22年度からシルバー人材センターでは新しく「パワフルシルバー事業」を立ち上げ活動しています。

今後ますます増加する高齢者が、毎日の生活を寝たきりにならないよう楽しく過ごすことが大切です。自分自身が、生活の姿勢をいかに前向きに考えるか大変必要になってくると思います。

シルバー人材センターでは、高齢者の寝たきりを防止する目標に向けて老人クラブや、地区の社協が主催するふれあいサロン等、高齢者の集いの場を利用し、健康体操を開催し、寝たきり防止運動の働きかけをしています。

また、健康体操の指導が出来るインストラクターを、会員の中から養成する事業も行われております。機会がありましたら皆で誘い合って健康体操教室に参加してみませんか。

#### 東北関東大震災

被災された皆様に  
謹んでお見舞い申し上げます。





# 第53回 通常総会

## 提案された議案

### ◆第1号議案

#### 公益社団法人への 移行について

この議案は、シルバー人材センターを社団法人から公益社団法人に移行するために、

## ごあいさつ

第53回通常総会が、会員多数の出席のもとで開催されました。感謝申し上げます。

ご来賓の皆様には、日頃から当センターの運営にご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。また、本日は公私ともに多忙の中、ご臨席を賜り誠にありがとうございます。

藤枝市シルバー人材セン



藤枝市シルバー人材センター理事長 大井市郎

ターを取りまく昨今の状況は、補助金の削減や事業の受注件数の減少などによって、このままでは運営が極めて困難となるのが予想されます。

## 現状の厳しさを克服して

## シルバーの充実・発展を

「委員会」を立ち上げ検討してまいりました。なお、前回の総会でもお話ししました公益社団法人について、理事会で決定していただ

このため健全な財政運営を確立すべく、歳入の確保・歳出の見直しをはじめ、組織の在り方等について、理事会に諮り「財政基盤安定化検討委

を行ないますが、このことも、当センターを開設して初めて経験する運営の厳しさであり、会員の皆様にはご理解いただきたいと存じます。

現在、会員1千2百人を擁する大きな組織となり、会員・職員・役員が一丸となってセンターをさらに大きく発展させたいと思いますので、平成23年度に向けて、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

第53回通常総会が、去る2月11日（金）に開催されました。

この日は、寒さの厳しい雨の日でしたが、会員多数の皆さんが会場の藤枝市民会館に出席していただき、平成23年度の事業計画などの5議案が、すべて承認されました。

なお、ご多用の中を本総会に、ご来賓として藤枝市副市長桜井幹夫様、市議会議長池田博様、県議会議員佐野愛子様・落合慎吾様、市議会文教建設経済委員長岡村好男様のご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

## 仕事が生む、元気なシルバー

## 第2次中長期計画のスタート

総会の承認をいただき、そして定款の変更などの準備作業を進め、平成24年4月の移行をめざします。

当センターでは、理事会に

おいて検討を重ね、これから高齢社会を支え、地域の中核的な組織として発展させる

ために、公益法人へ移行し事業を展開していきます。

### ◆第2号議案

#### 平成23年度の補正予算

この補正予算は、市の補助金による収入増と、事業活動支出費を減額して、予算総額を4億5千7百70万6千円と

する補正予算です。

### ◆第3号議案

#### 会費規程の一部改正 年会費を2千円に

正会員の会費は、年額1千円でしたが、平成23年度分から2千円に改正します。

この改正は、シルバー人材

センターの仕事の受注減や、国・県・市からの補助金が減額になるなど、財政運営の困難が予想されるため、財政基盤安定化検討委員会を設置し

て、歳入の確保・歳出の見直し等を検討し、理事会の協議を得て、会費を改正することになりましたので、ご理解をお願いいたします。

### ◆第4号議案

#### 平成23年度・基本計画

当センターが設立されて以来、はじめて直面している運営の厳しさの中で、平成23年度のスタートです。

また、本年度は第2次中長期計画の初年度になりますので、この計画が目指す当センターの将来像「仕事が生む、元気なシルバー」の実現に向けて、事業計画を推進します。



## ◆第5号議案

### 平成23年度・収支予算

本年度の基本方針に基づいた予算は、事業活動収入額を4億5千7百85万8千円とし

## 平成23年度・基本計画

### ▼会員の増強と

#### 就業の積極的な開拓

●民間企業・自営業者・民生委員等を就業開拓専門員が訪問して、センターのPRと受注に努めます。  
●会員が、地域において会員の募集と就業の機会確保に努めます。

### ▼安全就業の徹底

●安全就業を最優先に取り組み、傷害事故や賠償事故の防止と、交通事故を防ぐ安全講習会を実施します。  
▼技術作業の需要に応え  
●技術会員等の拡大

●専門的な技術技能の需要に対応するために、資格等を

て編成し、地域の産業・市民生活に役立つシルバー人材センターとして、様々な事業を推進します。

持つ会員の把握と増員に努めます。  
▼効率的な組織運営と  
●財政基盤の確立

●地域社会や発注者のニーズに応じて、効率的な事業運営に努めます。

●事務事業の効率化のために、常に「費用対効果」を検証して、自主財源による健全な財政運営に努めます。  
▼シルバー派遣事業の調査と研究

●就業機会の拡大や適正な就業に配慮した派遣事業が望まれており、これらの課題

## 来賓祝辞

藤枝市シルバー人材センターの通常総会が開催されるにあたり、一言お祝い申し上げます。



藤枝市副市長 桜井幹夫

## 皆さんの事業活動が 市民生活の安心に貢献

日頃、皆様方には労働行政につきましても、多大なるご支援・ご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

皆様の事業活動は、単に高齢者の就業促進に留まらず、医療費の抑制や介護予防の推進に寄与しており、こうした事業活動を展開されている会

の、失業率が依然として高水準にあるなど、厳しい状況が続いているというのが現状であります。

厳しい財政状況のなか、国・県での「事業仕分け」や、本市での「全事業総点検」に

体制の見直しや、健全な事業運営を行なうための財政基盤の確立などの取り組みが求められております。

このような中、会員の皆様

を理事会・専門委員会において調査・研究します。



働くことを通して自らの生き方を高めるとともに、地域社会に貢献することにより、誰もが安心して暮らせる社会を実現するために、ご尽力いただきますようお願い申し上げます。

藤枝市としても、大変厳しい状況にありますが、引き続き支援をまいりたく考えております。

結びに、藤枝市シルバー人材センターのご発展、併せて、会員の皆様方のご健康・ご活躍を心から祈念いたします。挨拶とさせていただきます。

### ▼介護保険事業の推進

●介護保険法の改正により会員の就業が厳しくなっていますが、居宅支援や訪問介護をさらに充実して、利用者に安心していただけるサービスを提供します。

### ▼福祉・家事援助

#### サービス事業の推進

●介護保険の対象にならない高齢者をサポートして、気楽に利用していただける質の高いサービスを努めます。  
●身体障害や視覚障害の方の外出支援・生活支援を充実します。

### ▼広報活動

#### ホームページの充実

●「シルバーふじえだ」やミニ広報紙「ふれあいネット」を発行して、広く市民や会員とセンターとのコミュニケーションを図ります。

また、ホームページの内容も充実します。

### ▼奉仕活動

●地域社会に支えられて事業活動を展開しているシルバー人材センターは、会員が就業していることに感謝し、奉仕活動に努めます。

